



## 自然の中、実体験の中で育つ子どもへの共感

私は、小学校教員

↓保育士↓学童保

育指導員↓子育て

支援センター

職員 とずっと子

どもと関わる仕事を

経て議員になりました。

3人の子育ても経験させてもら

いました。「子どもは自然」「遊

びを中心とする実体験の中でこそ

ヒトは育つ」と思っています。

子どもは五感をフル動員して世

界を認識します。何度でも失敗す

る権利を持っている子どもは、痛

かったり、まさったり、悲しか

ったり、怒れたりという負の経験

も含んだいろいろな経験をつみな

から、ヒトから人間になる。教育

や保育にできるのはその援助です。

自然を仲間だと感じ、おいしい

物を食べて幸せを感じる。笑い合

える仲間を大切に思い、汗をかい

て働くことに喜びを感じる。そう

いう感性こそ大事だと思えます。

この一週間、東中学校区の子ど

も育成支援協議会の研修、中央小

で行なわれた市教委研究発表と。パ

ネルディスプレイ、掛川市に



オーガニッ  
ク給食を  
実現する  
会主催の  
「いた  
だきます  
2」



という映画上映会、図書館フェス  
ティバル・スギヤマカナヨさんの  
講演会とたくさんさんの企画に参加  
させていただきました。

デジタル化を否定はしませんが、  
どんなに社会が短期間に変化して  
も、私は人間の育ちや、本物のも  
つ力がかわらないと思っています。

今、学校の再編計画が進められ  
ていますが、どんな保育や教育が  
子どもを育てるのかを若い世代の  
方々ともじっくり語りたいたと  
思いました。

私はかけがえのない自分を知り  
好きなことをいっばいできる子ど  
も時代をプレゼントしたいです。

菊花展にて  
12~13日のフラワー  
フェスティバル(学習  
センター)も楽しみで



## 地区集会「地元ミーティング」に参加

コロナ対応として今年度は議員

は自分の住む中学校区の地区集会

のみ参加が許されています。この

間、上内田・南郷地区・第1・2

地区集会に参加してきました。

参加できない他地区のネットでも  
上がる内容も確認しながら、住民  
の皆さんの声に答える活動ができ  
るようがんばりたいと思います。

### 第1・2地区

ごみ問題が取り上げられました。  
公園や街路樹下の落ち葉や草取り  
は高齢化と人口減が進む市街地  
でも負担が増えています。

「ネットは使わないでとの指示  
を聞いて腹が立って落ち葉掃きを  
やめた。」という方の声を市に届け  
「今あるネットは使ってくれてい  
い」という回答をもらいました。

環境政策課の話からはきちんと  
した方向性や展望が見えません。  
ごみの減量化に取組むには、行政  
が住民の声を聞き、責任を持った  
計画や施策を示し、住民意識も変  
えていく必要があると思います。

役員のなり手不足の問題も出さ  
れました。市からは女性や若い方  
の力も生かせるような改革も提案  
されました。

### 南郷地区

通学路となっている  
幹線道路の安全性が主  
要望でした。

議会一般質問し、担当課にも  
声を届けていた事柄です。ブロッ  
ク塀は県の助成制度の上限額が撤  
廃されたことで自己負担が減り、  
助成を受けやすくなりました。

安全になって本当によかったで  
す。歩道の狭さや危険性は子ども  
と歩いてみればわかります。

保護者の方が切実な声を届けま  
した。できない理由を挙げれば切  
りが無いわけですが、安全確保が  
最優先課題です。先延ばしは大人  
の責任として許されません。地区  
では具体的な案を示しています。

### 上内田地区

駅やインターからも近く利便性  
がいいにもかかわらず、農業振興  
地域であることから土地利用に制  
約が多く、人口減が進んでいるこ  
との懸念が示されました。統廃合  
の対象になる単学級の上内田小学  
校の存続を求める声も。

人口増につながるまちづくり  
に尽力する地域を支えるのが行政の  
役割だと改めて感じました。

